



フレキシブルボトム集草バスケットキット

® 5010 シリーズ 22 インチカッピングユニットおよびReelmaster
3550/5010-H シリーズ 22 インチ後部カッピングユニット用

モデル番号03415

モデル番号03416

取り付け要領

▲ 警告

カリフォルニア州
第65号決議による警告
米国カリフォルニア州では、この製品に、ガンや先天性異常などの原因となる化学物質が含まれているとされております。

取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	シリンダのカラー	4	後昇降シリンダ用リミットキット別売を取り付けます。
	ボルト	4	
	フランジロックナット	8	
	スペーサ	2	
	ストップブラケット	2	
	キャリッジボルト	4	
2	バスケットガイドモデル 03415	1	バスケットガイドとブラケットを取り付けます。
	バスケットブラケットモデル 03415	1	
	バスケットブラケットモデル 03416	2	
	ロールピンモデル 03415	1	
	ロールピンモデル 03416	2	
	左側トーションスプリング 金色モデル 03415 と 03416	1	
	右側トーションスプリング 黒色—モデル 03415 および 03416	1	
	バスケットカラーモデル 03415	1	
	バスケットカラーモデル 03416	2	
	平ワッシャ、3/8 x 7/8 インチモデル 03415 と 03416	2	
	ボルト、5/16 x 1-1/4 インチモデル 03415	1	
	ボルト、5/16 x 1/2 インチモデル 03415	1	
	ボルト、5/16 x 1/2 インチモデル 03416	2	
	プラスチック製ワッシャモデル 03415	1	
プラスチック製ワッシャモデル 03416	2		



手順	内容	数量	用途
3	カットオーバー	1	カットオーバーを取り付けます。
	ボルト1/4 x 1-3/4 インチ	4	
	ロックナット1/4 インチ	4	
4	必要なパーツはありません。	-	グラスデフレクタを取り外します付いている場合。
5	スペーサ	2	サポートチューブを取り外し装着されている場合 5、7インチリール新しいキャリアフレームピボットボルトを取り付けます。
	ボルト3/8 x 1-1/4 インチ	2	
	フランジロックナット3/8 インチ	2	
6	フランジナット3/8 インチ	2	バスケットロッドを取り付けます グルーマ無しのユニットの場合。
	バスケットプレート	2	
	フランジねじ5/16 インチ	2	
	バスケットロッド	1	
	硬化ワッシャ	1	
	フランジナット5/16 インチ	1	
	キャリッジボルト3/8 x 1-3/4 インチ	2	
7	グルーマロッド	1	グルーマロッドキット 別売 を取り付けます グルーマ無しのユニットの場合。
	ボルトM10 x 12 mm	1	
	ワッシャ	2	
8	バスケットアセンブリ	1	カッピングユニットにバスケットアセンブリを取り付けます。
9	必要なパーツはありません。	-	バスケットの位置を調整します。

実際のマシンに必要なとなるキットを以下の表でご確認ください

機種名	キットの名称	Toro パーツ番号	必要な数量
リールマスター 5210/5410/5510/5610 シ リーズ	フレキシブルボトム集草バスケットキット	03415	5
	後昇降シリンダ用リミットキット	110-9604	1
	グルーマロッドキット グルーマを装備しているユニットのみ	131-6845	5
リールマスター 5010-H シ リーズ 5インチおよび7インチカッ ティングユニット	フレキシブルボトム 集草バスケットキット 前カッピングユニット用	03415	3
	コンパクトフレキシブルボ トム集草バスケットキット 後カッピングユニット用	03416	2
	後昇降シリンダ用リミットキット	110-9604	1
	グルーマロッドキット グルーマを装備しているユ ニットのみ	131-6845	5
リールマスター 3550 シ リーズ 18インチカッピングユニット	フレキシブルボトム 集草バスケットキット 前カッピングユニット用	03923	3
	コンパクトフレキシブルボ トム集草バスケットキット 後カッピングユニット用	03924	2

リールマスター 3550 シリーズ 後部用 22インチカッティングユ ニット	フレキシブルボトム 集草バスケットキット 前カッティングユニット用	03415	3
	コンパクトフレキシブルボ トム集草バスケットキット 後カッティングユニット用	03416	2
リールマスター 3555 の5 インチ カッティングユニットおよびリ ールマスター 3575 の7 カッティ ングユニット	フレキシブルボトム 集草バスケットキット 前カッティングユニット用	03415	3
	コンパクトフレキシブルボ トム集草バスケットキット 後カッティングユニット用	03416	2
	グルーマロッドキット グルーマを装備しているユ ニットのみに	131-6845	5

注 古いリールマスター 5010 シリーズ用のカッティングユニットでは、刈高ブラケットに、このキットの取り付けに必要となるねじ溝付きの穴が開いていないものがあります 図 1。刈高ブラケットにこのねじ溝付き穴がついていない場合には、代理店に連絡して新しい刈高ブラケット Toro P/N 125-2796 をお買い求めください。そして新しい刈高ブラケットを取り付けた後で、ブラケットロッドやグルーマロッドを取り付けてください。

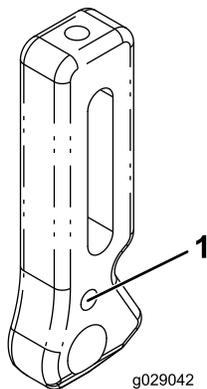


図 1

1. 穴

1

後昇降シリンダ用リミットキットを取り付けるリールマスター 5210、5410、5510、5610、5010-H キットは別途購入

この作業に必要なパーツ

4	シリンダのカラー
4	ボルト
8	フランジロックナット
2	スペーサ
2	ストップブラケット
4	キャリッジボルト

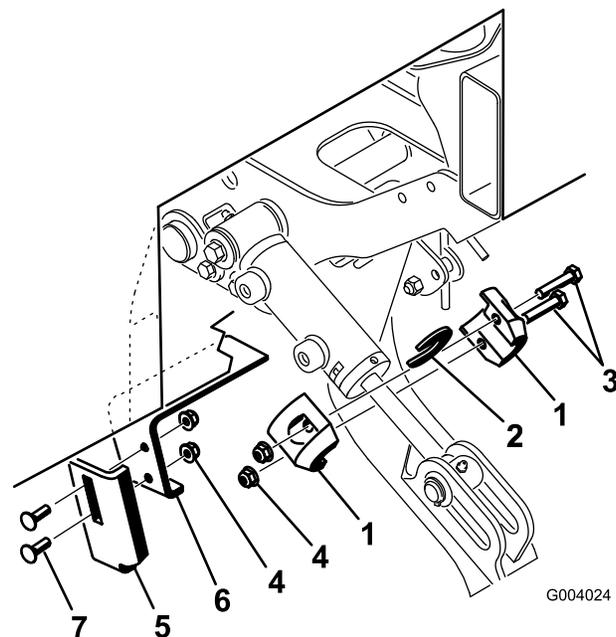
インチリールのカッティングユニット搭載機にキットを取り付ける場合

注 後昇降シリンダ用リミットキット Toro P/N 110-9604 を別途購入してください。弊社正規代理店にてお求めください。

1. トラクションユニットを平らな場所に停め、カッティングユニットを降下させ、エンジンを停止させる。エンジンが不意に始動するのを防止するため、キーは抜き取る。

重要 後昇降シリンダ用リミットキットは、2番および3番 後シリンダにのみ取り付けます。

2. シリンダを伸ばした状態にして、シリンダカラーを取り付けるボルト2本とフランジロックナット2個を使用する 図 2。シリンダのカラーがシリンダ上部に密着していることを確認すること。
3. デフレクタブラケットに、ストップブラケットを仮止めするキャリッジボルト2本とロックナット2個を使用する 図 2。
4. ストップブラケットを一番高い位置にセットして、フランジロックナットを締める 図 2。



5インチリールのカッティングユニット 搭載機にキットを取り付ける場合

注 後昇降シリンダ用リミットキット Toro P/N 110-9604 を別途購入してください。弊社正規代理店にてお求めください。

1. トラクションユニットを平らな場所に停め、カッティングユニットを降下させ、エンジンを停止させる。エンジンが不意に始動するのを防止するため、キーは抜き取る。

重要 後昇降シリンダ用リミットキットは、2番および3番後シリンダにのみ取り付けます。

2. シリンダを伸ばした状態にして、シリンダカラーとスペーサを取り付けるボルト2本とフランジロックナット2個を使用する 図 2。

注 シリンダのカラーがシリンダ上部に密着していること、スペーサがシリンダの端と面一になっていることを確認すること。

3. デフレクタブラケットに、ストップブラケットを仮止めするキャリッジボルト2本とロックナット2個を使用する 図 2。
4. ストップブラケットを一番低い位置にセットして、フランジロックナットを締める 図 2。

図 2

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. シリンダのカラー | 5. ストップブラケット |
| 2. スペーサ | 6. デフレクタブラケット |
| 3. ボルト | 7. キャリッジボルト |
| 4. フランジロックナット | |

2

バスケットガイドとブラケットを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	バスケットガイドモデル 03415
1	バスケットブラケットモデル 03415
2	バスケットブラケットモデル 03416
1	ロールピンモデル 03415
2	ロールピンモデル 03416
1	左側トーションスプリング金色モデル 03415 と 03416
1	右側トーションスプリング黒色—モデル 03415 および 03416
1	バスケットカラーモデル 03415
2	バスケットカラーモデル 03416
2	平ワッシャ、3/8 x 7/8 インチモデル 03415 と 03416
1	ボルト、5/16 x 1-1/4 インチモデル 03415
1	ボルト、5/16 x 1/2 インチモデル 03415
2	ボルト、5/16 x 1/2 インチモデル 03416
1	プラスチック製ワッシャモデル 03415
2	プラスチック製ワッシャモデル 03416

手順

1. カuttingユニットをカートンから取り出す。Cuttingユニットに同梱されているオペレーターズマニュアルに従って組み立て調整を行う。
2. キャリアフレームにバスケットガイドとバスケットブラケットを取り付ける位置については [図3](#)または[図4](#)を参照のこと。

注 [図3](#) はリールマスター 5210/5410/5510/5610 シリーズ用。[図4](#) はリールマスター 3550シリーズと5010-Hシリーズ用。

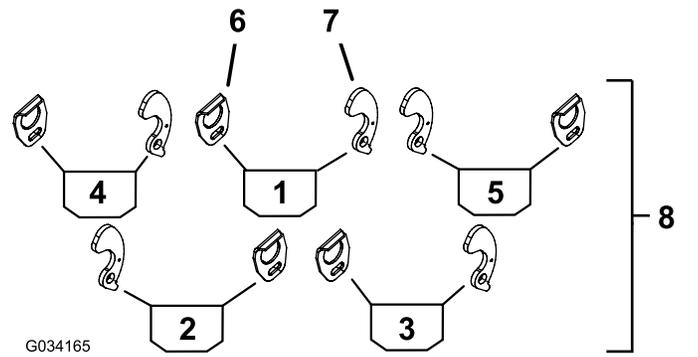


図3

リールマスター 5210/5410/5510/5610 シリーズ

- | | |
|-------------|--------------------------------|
| 1. 中央バスケット | 5. 右前バスケット |
| 2. 左後ろバスケット | 6. バスケットガイド |
| 3. 右後ろバスケット | 7. バスケットブラケット |
| 4. 左前バスケット | 8. キット 03415 全部のCuttingユニット前後用 |

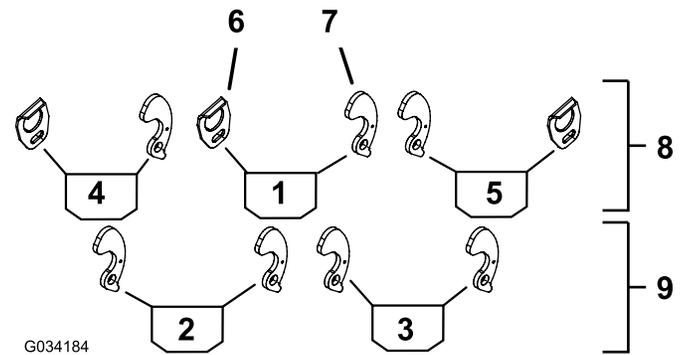


図4

リールマスター 3550シリーズと5010-Hシリーズ

- | | |
|-------------|---|
| 1. 中央バスケット | 6. バスケットガイド |
| 2. 左後ろバスケット | 7. バスケットブラケット |
| 3. 右後ろバスケット | 8. リールマスター 5010-H, 3555, 3575にはキット 03415 18インチユニットのリールマスター 3550 の前ユニットにはキット 03923 または 03924 |
| 4. 左前バスケット | 9. リールマスター 5010-H, 3555, 3575, および 3550 の 22 インチユニットにはキット 03416 |
| 5. 右前バスケット | |

3. 各キャリアフレームの該当する側にバスケットガイドを取り付ける [図3](#) ボルト 5/16 x 1/2 インチ平ワッシャ 3/8 x 7/8 インチ各1を使用する。各コンポーネントは [図5](#) のように組み付ける。

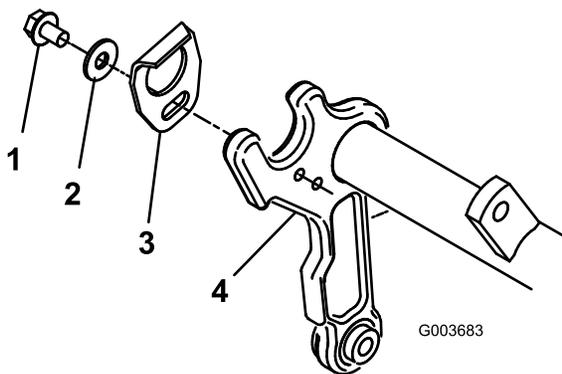


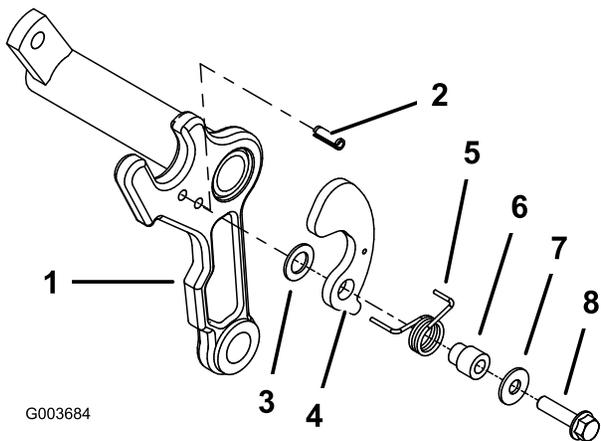
図 5

g003683

1. ボルト5/16 x 1/2 インチ 3. バスケットガイド
2. 平ワッシャ 3/8 x 7/8 インチ 4. キャリアフレーム

4. 各カッティングユニットのキャリアフレームの該当する側の、下穴にロールピンを取り付ける 図 6。

注 ロールピンの端部がキャリアフレームの内側面と面一になる必要があります。



G003684

g003684

図 6

1. キャリアフレーム 5. トーションスプリング 図は左用、金色
2. ロールピン 6. バスケットのカラー
3. プラスチックワッシャ 7. 平ワッシャ 3/8 x 7/8 インチ
4. バスケットブラケット 8. ボルト5/16 x 1-1/4 インチ

5. キャリアフレームの、ロールピンが取り付けられている側に、プラスチックワッシャ、バスケットブラケット、トーションスプリング、バスケットカラー、平ワッシャ3/8 x 7/8 インチおよびボルト5/16 x 1-1/4 インチを取り付ける 図 6を参照。

注 プラスチックワッシャとバスケットブラケットとトーションスプリングが、バスケットカラーに嵌ります。

金色のトーションスプリングは、キャリアフレームの左側用、黒色のスプリングは右側用

です。スプリングの長い方の脚を、キャリアフレームの前側にして、短い方後ろ側の足をバスケットブラケットの穴に差し込む。

6. バスケットのブラケットが自由に回転することを確認する。

重要 自由に回転するためにはバスケットのカラーにプラスチック製ワッシャが嵌っている必要があります。

3

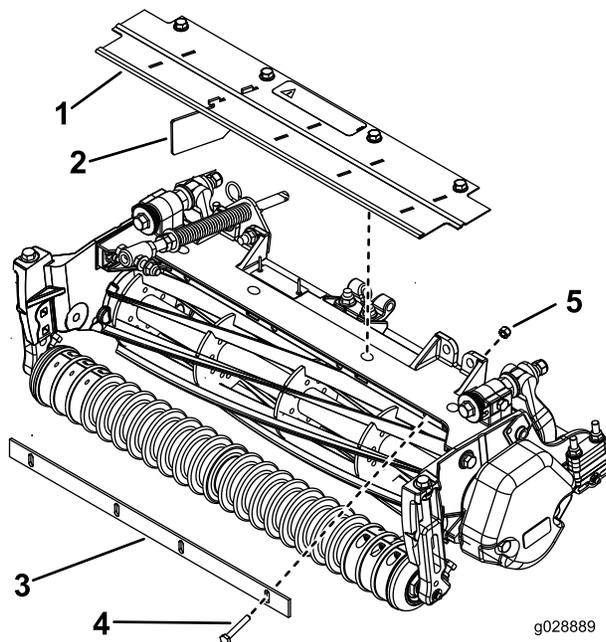
カットオーバーを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	カットオーバー
4	ボルト1/4 x 1-3/4 インチ
4	ロックナット1/4 インチ

手順

1. カットオーバーをカッティングユニットのフレームに仮止めするボルト1/4 x 1-3/4 インチ4本とロックナット1/4 インチ4個を使用する 図 7を参照。



g028889

g028889

図 7

1. グラスシールド 4. ボルト1/4 x 1-3/4 インチ
2. デフレクタ 5. ロックナット1/4 インチ
3. カットオーバー

2. 隙間ゲージ1.5mmを使って、リール上面とカットオフバーの下端との間のすきまを確認する。リールの全幅にわたって隙間の幅が一定となるように調整する

注 カットオフバーがリールに接触してはいけません。

3. ボルトとロックナットを締めつける [図 7](#)。

4

ガラスデフレクタを取り外す付いている場合 取り付けられている場合

必要なパーツはありません。

手順

ガラスデフレクタが付いていない機械ではこのステップを省略してください。

1. 前ガラスシールドカッティングユニットのフレームに固定しているフランジヘッドボルト4本を外す [図 7](#)。ガラスシールドを取り外す。
2. [図 7](#) に示すように、デフレクタ1枚だけを残して、4枚のデフレクタを取り外す。
3. グラスシールドを取り付ける。

5

新しいキャリアフレームピボットボルトを取り付けてサポートチューブが5インチまたは7インチリールに装着されている場合は取り外す

この作業に必要なパーツ

2	スペーサ
2	ボルト3/8 x 1-1/4 インチ
2	フランジロックナット3/8 インチ

手順

1. サポートチューブをカッティングユニットのキャリアフレームをサイドプレートに固定しているフランジヘッドボルト2本をゆるめる [図 9](#)。ボルトをキャリアフレームから抜いてしまわないこと。サポートチューブを取り外す。

重要 サポートチューブが取り付けられていない場合でも、新しいボルト、スペーサ、フランジロックナットを取り付けてください [図 8](#)。

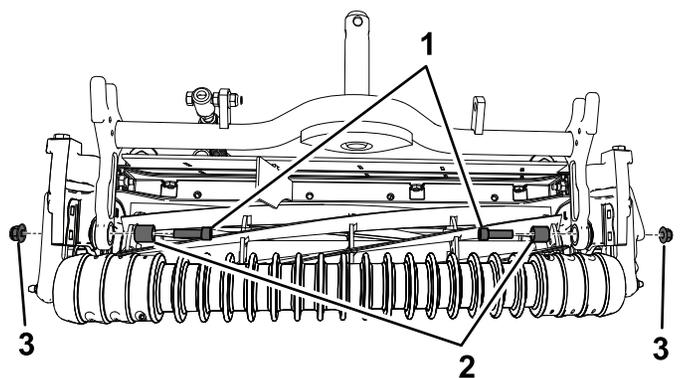


図 8

1. ボルト3/8 x 1-1/4 インチ
2. スペーサ
3. フランジロックナット3/8 インチ

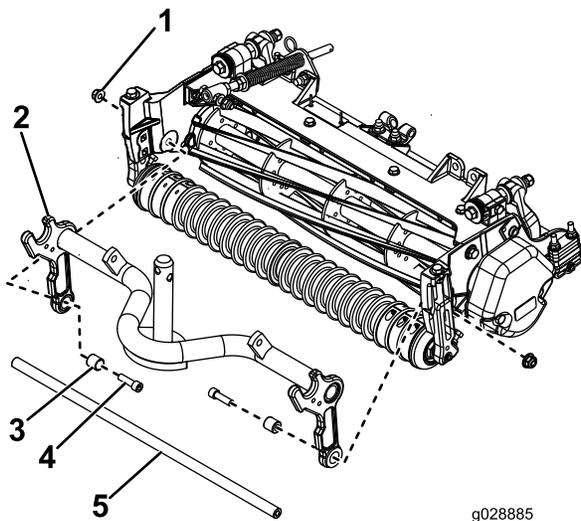


図 9

1. フランジロックナット3/8 インチ
2. キャリアフレーム
3. スペーサ
4. ボルト3/8 x 1-1/4 インチ
5. サポートチューブ

2. キャリアフレームをサイドプレートに固定するスペーサ2個、ボルト3/8 x 1-1/4 インチ2本とフランジロックナット3/8 インチ2個を使用する 図 9 を参照。

6

バスケットロッドを取り付ける グルーマなしのカッティングユニットの場合

この作業に必要なパーツ

2	フランジナット3/8 インチ
2	バスケットプレート
2	フランジねじ5/16 インチ
1	バスケットロッド
1	硬化ワッシャ
1	フランジナット5/16 インチ
2	キャリッジボルト3/8 x 1-3/4 インチ

手順

注 この作業はグルーマを搭載していないユニットのためのものです。グルーマ搭載ユニットでは、この作業は不要です。

1. カッティングユニットのフレームの両側にバスケットプレートを取り付けるフランジナット3/8 インチ1個、キャリッジボルト3/8 x 1-3/4 インチ1本と、フランジねじ5/16 インチ1本を使用する 図 10 を参照。
2. バスケットロッドの、長い六角端部を1枚のバスケットプレートに差し込み、もう一方の端部をもう1枚のバスケットプレートに差し込む 図 10。
3. 短い方の六角端部を、フランジナット5/8 インチと硬化ワッシャで固定する 図 10。

重要 バスケットロッドが前ローラに接触していないことを確認してください。

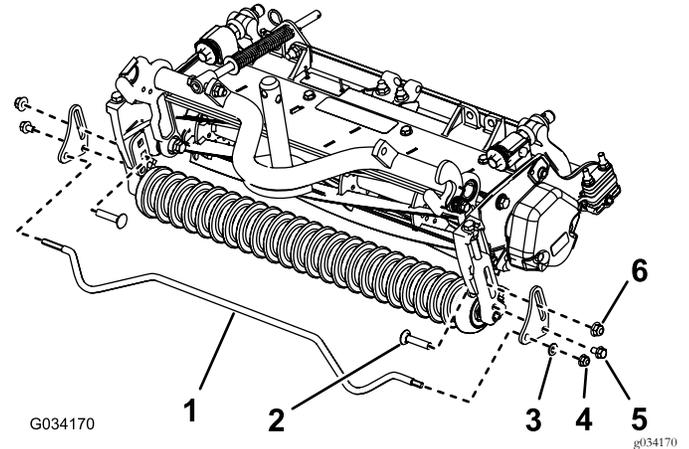


図 10

1. バスケットロッド
2. キャリッジボルト3/8 x 1-3/4 インチ
3. 硬化ワッシャ
4. フランジナット5/16 インチ
5. フランジねじ5/16 インチ
6. フランジナット3/8 インチ

7

グルーマロッドキット 別売 を取り付ける グルーマ有りのユニットの場合

この作業に必要なパーツ

1	グルーマロッド
1	ボルトM10 x 12 mm
2	ワッシャ

手順

注 この作業はグルーマを搭載しているユニットのためのものであり、6バスケットロッドを取り付けるグルーマなしのカuttingユニットの場合 (ページ 8) に示す部材に代わるものです。

グルーマロッドキット Toro P/N 131-6845は別売品です。弊社代理店よりお求めください。

図 11 のようにキットを取り付ける。

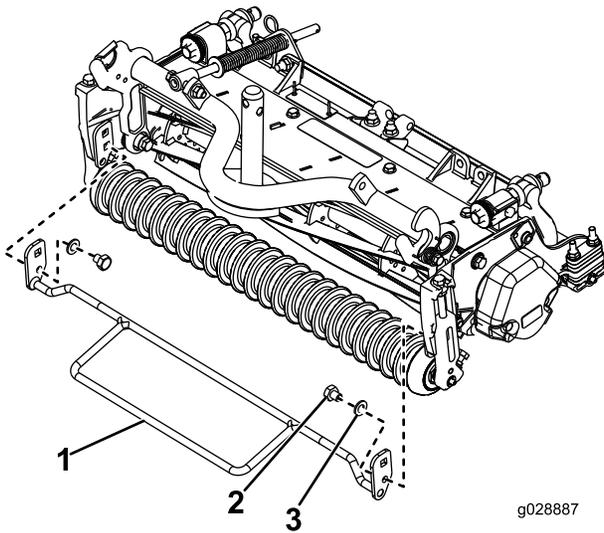


図 11

- 1. グルーマロッド
- 2. ボルトM10 x 12 mm
- 3. ワッシャ

8

カuttingユニットにバスケットアセンブリを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	バスケットアセンブリ
---	------------

手順

各キャリアフレームに集草箱を取り付けるバスケット取り付けピンをバスケットガイドブラケットに通し、反対側の取り付けピンをピボットバスケットブラケットに押し入れて装着する 図 12。

重要 バスケットの前部がリールに接触しないように調整してください。接触する場合には9 バスケットの位置を調整する (ページ 10) を参照。

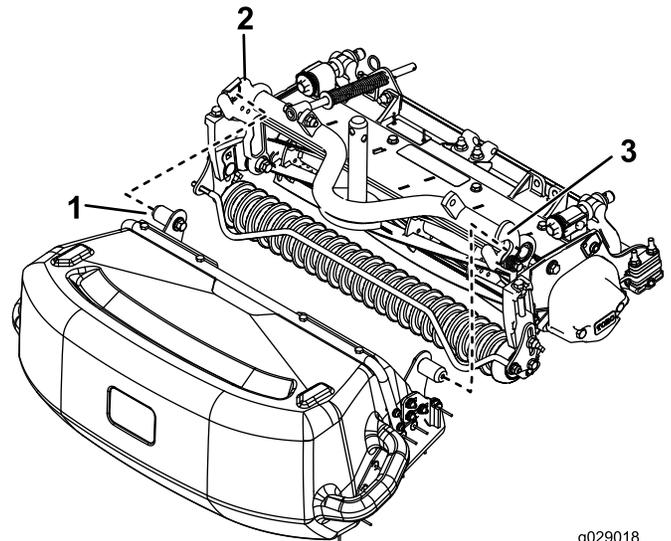


図 12

- 1. バスケット取り付けピン
- 2. バスケットガイド
- 3. ピボット式バスケットブラケット

9

バスケットの位置を調整する

必要なパーツはありません。

手順

前バスケットがカッティングユニットに対して平行であること、また、バスケットのリップとリールとの間に最小すきま6mmが確保されていることを確認してください。バスケット位置の調整が必要な場合は以下の手順で行います

1. バスケットの左右で、ブラケットストップブラケットをバスケットに固定しているキャリッジボルトのナットをゆるめる [図 13](#)。

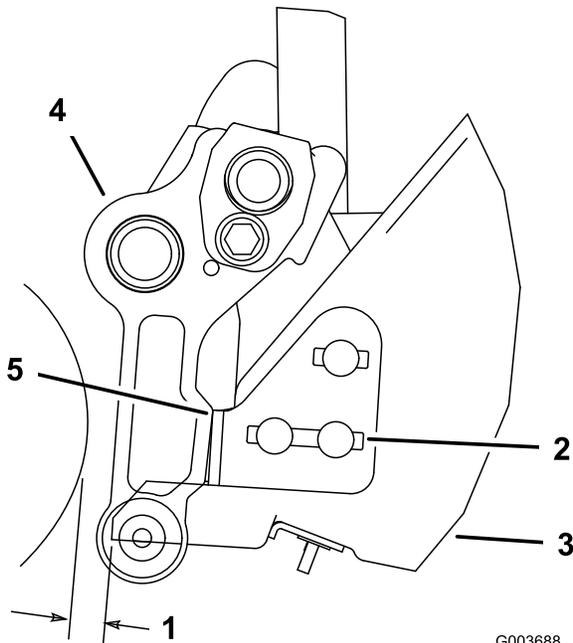


図 13

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. 6mm のすき間 | 4. キャリアフレームのアーム |
| 2. バスケットストップ用ブラケット | 5. 接点 |
| 3. バスケット | |

2. バスケットの位置を調整するカッティングユニットに対してバスケットが平行であり、リールからバスケットのリップまでの距離が少なくとも6mmあるように調整する [図 13](#)。
3. バスケットの左右各側で、それぞれのブラケットストップブラケットがキャリアフレームのアームに接触するように調整する。
4. キャリッジボルトのナットを締めてバスケットの位置を固定する。

メモ



Count on it.